

Q & Aから考える保育と子育て

鶴見美智子

目
次

表紙デザイン
株式会社
ダイ

保育の現場で

- 食事を残す子ども……………2
- 好き嫌い……………7
- 心の教育とは……………11
- お年寄りとの交流……………15
- しつけの問題……………20
- 育つ力……………24
- 一人ひとりに関わっていくこと……………28
- トラブルは保育そのもの……………31
- 「ともに生きる」とは……………34

子どもとともにも

- お母さん……………40
- 友だちづくり……………44
- どこから厳しくしたら……………47
- ぐずりと甘え……………51
- すねた子どもに……………54
- 幼稚園が楽しくない……………57
- イヤッ……………61
- 子どもはお母さんと話がしたい……………64

御遠忌テーマ今、いのちがあなたを生きている.....	68
あとがき.....	72

保育の現場で

食事を残す子ども

Q 保育者になって二年目です。今年も、年中組の担当ですが、子どもの食事のことで悩んでいます。お弁当は、残さないでがんばって食べるように促すのですが、毎日、残す子が出てしまいます。あるお母さんが「他の園では、全部食べたらシールをはってくれるそうです。それが励みになって、お弁当をきれいに食べてくれる」という話を聞いたので、先生もぜひやってください」と言ってきました。

そのお母さんは、保育経験の少ない私に、良い方法と教えてくださったのですが、私としては、シールで釣るようでは納得しかねます。しかし、私には良い方法が考えられず困っています。

A 何にでも個人差があるように、食べることも量や好みなど、一人ひとりが千差万別です。また、年齢が低いほど周囲の影響を受けやすく、気が散って食べられない、早く食べ終わった子がいるとあせって食べるのを止めてしまう、また時には、一番になりたくて残そうとするなど、園ではよく見かける姿です。

いずれにしても、食べる「欲」がないということなのでしょう。そして、食べる「欲」のない人に、何とか欲を持たせようとするのですから、これはなかなか難しいことです。

何しろ、「欲」は自分のからだの中から湧き上がってくるもので、他人の力の及ぶところではないのですから。

さて、ご質問にあるように、「食べきったらシールがもらえる」とい

うのは、確かに効果がありそうに思えます。しかし、あなたがシールという餌えさで子どもの心を釣るのは納得できないというのは、私も同感です。たとえ、そのことで食べきっても、それはシールに対しての「物欲」であって、「食欲」ではないと思われるからです。

ところで、食べることの原点は、からだを維持していくことなのです。から、本来は、いのちの欲求に促されるものかと思われます。しかし今日、飽食ほうしょくの時代と言われて久しくなりますが、その文字どおり、わが国では大人も子どもも食べることに飽きている時代ともいえそうです。食欲が湧かないから、グルメだ、めずらしいものだと追い求める風潮があるのかもしれませんが。

さて、食欲のない子をどうするかということですが、以前こんな経験

をしました。

インド旅行から戻った人が、子どもたちに話をしてくれたときのことです。

「日本の牛乳は、バックに入って売っているけれど、インドの牛乳屋さんは、牛を引いて家を一軒ずつ回って、そこで牛の乳を搾しぼるんだよ」。

子どもたちは、そんなことがあったら、どんなにか楽しいだろうかと、おもしろがって聞いていました。

「それがね、気がついたら、その牛の後ろから赤ちゃんの牛がついて来ていたんだ。そして、人が牛乳を搾しぼっているその手を、悲しそうな目をして、じっと見ていたんだよ」。

そのとき、部屋の空気がさっと変わりました。「あつ、その牛乳は赤

ちゃんのだったんだ」「赤ちゃんのをもらっているんだ」。子どもたちは口々に叫びました。

「うん、そうだね。牛乳は赤ちゃんのおっぱいだったんだよね」。

話はそれで終わったのですが、その日の昼食時に、それまで牛乳を残していた子が、黙って飲み切っていたということでした。大人は子どもに「ほら、がんばって食べよう」と励ますつもりで声をかけますが、食べることは「がんばる」ことではなく「いただく」ことだったのですね。

好き嫌い

Q 二歳になる子ですが、好き嫌いが多いと保護者から相談がありました。園では「叱しかつてでも食べさせてください」と言われましたが、それでいいのでしょうか？

A 子育ての中で、好き嫌いの多い子の対応は、大人にとって悩まされる問題です。

ところで、「叱つてでも食べさせてほしい」と保護者が言われた言葉に対してあなたは「それでいいのだろうか」と疑問をもたれました。これは私への質問というより、あなた自身が「食事」をどう考えているの